



2014-2015年度 R.I. テーマ



「山芍薬」 写真提供：長田 達明 会員



◆ 会 長 牧野 健吉 ◆ 幹 事 佐々木祐司
◆ 発 行 会報委員会 6月担当 清 河

第2312回例会 6月2日(火)

- ◆ 点 鐘 牧野 健吉 会長
- ◆ 司 会 佐々木祐司 幹事
- ◆ 国歌斉唱
- ◆ ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ◆ 四つのテストの唱和 職業奉仕委員会
- ◆ ゲスト
交換留学生 オリビア・スミス 様

㊦ ハッピーバースデー ㊦

・ 6月4日 牧 野 夫人

◆ 会長挨拶

皆さんこんにちは

先週は小笠原沖地震と口永良部島の噴火があり、日本列島は自然の脅威にさらされており、今何が起きてても不思議でなく私たちの心の準備をしておかなければならないですね。

先月延暦寺でたれまくが五色の連続であった。どの宗派であれ、上座部仏教・チベット密教であれ、同じ色彩であったと思います。色は青（または紫）・白・赤・黄・緑の五色です。なんでこの色合いなのかご存知ですか？私が聞いているには、人間の五臓の燃える色だと教えていただきました。本当でしょうか？

◆ 出席報告 (清河委員長)

- ・ 出席率 会員31名中(出席免除者2名) 25名 86.20%
- ・ 欠席者 芦崎さん、窪田さん、富川君、横谷君の諸君
- ・ 前々回 (2310回) の修正
メーク・アップ 慶野君：62.06%→65.51%

◆ 幹事報告

- 青少年育成魚津市民会議より
・ 平成27年度総会資料
- 魚津市防犯協会・暴力追放運動推進協議会より
・ 平成27年度総会資料

☆ 6月度例会案内

	活 動 内 容	例会場
6 / 9(火)	卓話担当：鈴木君 Rの友・情報紹介	信金5階
6 / 16(火)	夜間例会	喜 楽
6 / 23(火)	クラブフォーラム 各委員長	信金5階
6 / 30(火)	クラブフォーラム 会長・幹事・四大奉仕委員長	信金5階

★ 6月のSAA補助

加納さん・宮田さんの諸君です。よろしくお願ひします。

創立1968年 (昭和43年) 5月27日〔第2610地区内創立順位19〕

例 会：火曜日 12:30 於. にかわ信用金庫本店5 F TEL (0765) 24-1155 第3例会 18:30 於. 喜楽 TEL (0765) 22-0715

◆ニコニコボックス

今週までの合計額 577,000円



◆卓話 「スキーの話 Part 2」

島山寛禪君

皆様今日は。交換留学生のオリビアがホストファミリーの清河さんから我が家にやって来ました。陽気でかわいい女の子です。夏より冬の方が好きのようで、ウィンター大好きと言って笑います。もっとも日本の夏は日本人でも願ひ下げにしたい此の頃は。

さて、卓話ですが、ねた切れもいいところですが、こんな時先輩諸氏によれば、自分自身の話をすれば良いとのこと、先般の続きを話すことにしました。

孫が小学生になりましたので、学校にたのまれてスキー学習のコーチとしてゴンドラスキー場に行く機会に恵まれております。1年生、2年生の相手でありますので、基礎スキーのボーゲンからと言うことで滑らせています。ハの字もけっこう速くなりますから、昔宇奈月で北九州の修学旅行生に教えていた時などは、“ワー” “キヤー” “ドケー” と大変でした。

30代から40代にかけては、山岳スキーに力が入っていました。立山、乗鞍岳、西穂高岳の西斜面、八方尾根の八方池周辺などなど。

立山では室堂弥陀ヶ原を高原バスをリフト替りにして滑ったり、浄土山を登り尾根沿いに下り天狗山の頂上より大斜面を滑降したり、乗鞍岳では豊み平の信州側の大雪渓めがけてスキーを担ぎ歩き滑ったことも思い出します。又、レーシングにもよく出場しました。

娘たちもジュニアレーシングでありましたので、一緒にエントリーしてタイムを競いました。スキー場は、心得たものでジュニアの大会で花盛りでした。県外では志賀丸山スラローム、妙高国際ジャイアントスラローム、岩たけ、八方尾根、五竜、etc.

有名スキー場では飛び賞があったり、参加賞、その他と入賞しなくてもそれなりに楽しめました。

シーズンオフになると、車で行ける乗鞍岳へ走り、今はバスだけ走行可能な登山道を豊平まで登り、その小さな雪渓にポールを立ててコースを作り、スラロームの練習をよくしました。多く滑って10本ほどの為に乗鞍まで車を運転して、よっぽど好きだったんですね。それが今では行動範囲は午前中と言う感じで、小学校の見守り隊にはげんでいる此の頃です。

第2313回例会 6月9日(火)

- ◆点 鐘 牧野 健吉 会長
- ◆司 会 佐々木祐司 幹事
- ◆ロータリーソング 「我等の生業」

◆会長挨拶

みなさんこんにちは。

6月7日の魚津ロータリークラブ創立60周年記念式典そして、講演会・懇親会へと我が西ロータリークラブからもたくさんの方のメンバーに出席承り心よりお礼申しあげます。

講演を承りました茶道裏千家・大宗匠 千玄室氏はとて92歳とは思えない、そして力強く『私たちロータリアン一人一人が力を合わせ世界の平和に貢献しよう』と訴えておられました。

魚津ロータリークラブさんの60周年は大変盛大ですばらしい事業であったと思います。私たち魚津西ロータリークラブの50周年はどのように計画すれば良いか私たち全員で考え、西ロータリークラブらしい事業にしたいものです。

同じ7日(日)にプレミアム商品券の販売があり、私も妻と孫2人で商工会議所にならび、引き換えて来ました。行列は会議所を二周りするくらいの盛況さでした。このプレミアム企画は全国で行なわれている。消費税が5%から8%に上がり消費の低迷に歯止めがかかり、消費拡大に繋がる事を祈っています。

◆出席報告 (加納副委員)

- ・出席率 会員31名中(出席免除者2名) 21名 72.41%
- ・欠席者 芦崎さん、島山君、原君、久津谷君、千田君、関君、富川君、横谷君の諸君
- ・前々回 (2311回) の修正
メーク・アップ 慶野君：72.41%→75.86%

◆幹事報告

- 榊新川インフォメーションセンターより
- ・平成27年度TV特別番組・CM協賛のお願い

☆6月度例会案内

	活 動 内 容	例会場
6 / 16(火)	夜間例会	喜 楽
6 / 23(火)	クラブフォーラム 各委員長	信金5階
6 / 30(火)	クラブフォーラム 会長・幹事・四大奉仕委員長	信金5階

★6月のSAA補助

加納さん・宮田さんの諸君です。よろしくお願ひします。

◆ニコニコボックス

- ・入善RC会長佐藤友保様：志
- ・魚津RC野澤良成様：西ロータリークラブの皆様へ、魚津ロータリークラブ60周年事業の時にたいへんお世話になりありがとうございました。心から感謝を申し上げます。
- ・森本 伸君：なでしこジャパン初戦勝利おめでとう。

今週までの合計額 595,000円

◆卓話 「おぎゃー献金」



鈴木 潮君

皆さん「おぎゃー献金」という言葉を聞かれたことがありますか。「健康で生まれてほしい」という思いは、これから誕生する赤ちゃんへの家族の切なる願いです。無事に生まれた時の「おぎゃー」という赤ちゃんの泣き声と共に、この願いは満たされます。でもごくわずかですが、遺伝病や心身に障害をもつ赤ちゃんがいます。「おぎゃー献金」は、こころと身体に障害をもつ子供達に思いやりの手を差し伸べる運動です。

「おぎゃー献金」の始まりは、昭和38年鹿児島県大口市（現在は伊佐市）に産婦人科を開業していた遠矢医師と、近くに住む脳性麻痺で重度の障害をもつ3人の姉妹とその家族との出会いでした。この家族には4人の子供がいて、1人の男の子を除いて女の子全員が重症の心身障害児でした。そのような状況のなかでも、懸命に頑張っ
て育児をしている母親の母性に胸うたれ、そして心配したのはこの家族がいずれ破綻するのではないかという思いでした。この子たちを助け、家族を救ってくれる施設は無いかと鹿児島県中をさがしたけれど、皆無だったそうです。昭和38年頃の福祉行政は、現在とは比較にならない程立ち遅れていました。当時は心身障害者が社会で人の目にふれることはほとんど無く、家族によって自宅に隠されている状態でした。

遠矢医師は孤軍奮闘し、鹿児島県や厚生省に働きかけなんとかしようと思っても虚しい努力であったそうです。昭和40年当時、重症心身障害児は全国で約3万人と推定されたが、施設に収容できるのは600人程度だったそうです。

遠矢医師は、鹿児島県内の産婦人科医たちに救いを求めました。重症心身障害者施設を造るべく、献金運動を提案したのです。この呼びかけは鹿児島県中に拡大することができ、「うぶ声の感動のままに」と「おぎゃー献金」と命名され、献金運動として始められました。

さらに、昭和39年3月には全国的な問題として、鹿児島県支部から現在の日本産婦人科医総会に提案され、全

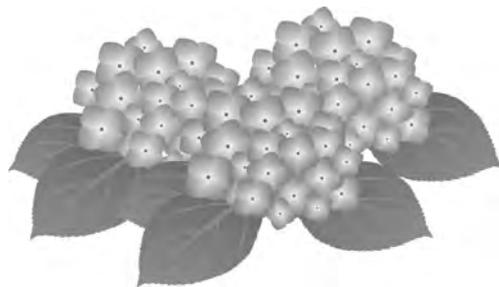
会一致で可決されて全国運動としてスタートしました。同年7月にはおぎゃー献金全国運動発足の集いが開催されました。この時献金第1号として、高島忠夫、寿美花代ご夫妻が献金されました。

全国の産婦人科の病院・医院にその主旨の看板を掲げて、国民の皆さんに協力を呼びかけた結果、この運動は次第に広がってゆきました。

そして、平成25年7月には「おぎゃー献金運動」50周年式典が行われました。それまでの献金総額が約57億円になりました。昨年26年度の献金額は9,420万円となっております。皆様から寄せられた献金は厳正な審査を経て、約80%を障害児施設（遊具やプール、車両などの贈呈）および身体障害予防、先天異常の研究に使われ、残りの20%は活動運営費として使われています。

運動のきっかけとなった三姉妹は、現在錦江湾をへだてて桜島を望む重症心身障害に入居して、彼女たちはそれぞれ還暦を迎えることができたということです。

皆さん、ご家族や知人がお産で入院される機会がありましたら、ワンコインでも「幸せのおすそわけ」として「おぎゃー献金」にご協力をお願い致します。



第2314回例会 6月16日(火)

- ◆点 鐘 牧野 健吉 会長
- ◆司 会 佐々木祐司 幹事
- ◆ロータリーソング 「それこそロータリー」

◆出席報告 (加納副委員)

- ・出席率 会員31名中(出席免除者2名) 17名 58.62%
- ・欠席者 芦崎さん、畠山君、原君、石崎君、清河君、南君、宮崎君、鈴木君、千田君、関君、横谷君、吉田君の諸君
- ・前々回 (2312回) の修正
メイク・アップ なし

◆ニコニコボックス

今週までの合計額 595,000円

